

問 題 番 号 (配点)	設 問 (配点)		解 答 番 号	正 解	目 録
第 3 問 (12)	A 〔 2 点 × 3 〕	14	14	③	
		15	15	②	
		16	16	②	
	B 〔 2 点 × 3 〕	17	17	①	
		18	18	⑤	
		19	19	③	
小 計					
第 4 問 (12)	A 〔 2 点 × 3 〕	20	20	③	
		21	21	④	
		22	22	③	
	B 〔 2 点 × 3 〕	23	23	③	
		24	24	①	
		25	25	②	
小 計					
合 計					

第3問A

問14 What is the man going to do next?

M: We'd like to have a photo exhibition, but we can't find a suitable place.

W: But I thought you said you were going to use the city library.

M: Yeah, but I'm worried they won't let us.

W: How do you know? You should ask them.

M: OK.

男性: 僕は写真展を開きたいんだけど、ふさわしい場所が見つからないんだ。

女性: でも市民図書館を利用するつもりだって言ってたと思ったんだけど。

男性: うん、だけど使わせてもらえないのではと心配してるんだ。

女性: どうしてわかるの? 尋ねてみるべきよ。

男性: わかった。

(質問) 男性は次に何をするだろうか?

- ① 彼らに尋ねるように彼女に勧める。
- ② 彼女を展覧会に招待する。
- ③ 図書館が利用できるかどうか調べる。
- ④ 彼女に場所探しをするように言う。

問 15 What does the man like most about the band ?

W : Did you hear *The Bazookas*' new song?

M : Yes.

W : It's powerful but melodious.

M : I enjoyed their concert last month.

W : Me too. I think they're so cool!

M : I'm most impressed by the words of their songs.

W : What do you mean?

M : They don't just sing about love, but about problems in the modern world.

W : Right.

女性：バズーカズの新曲を聞いた？

男性：うん。

女性：パワフルだけどメロディーが美しいわ。

男性：先月、僕は彼らのコンサートを楽しんだよ。

女性：私もよ。彼らってとってもカッコいいと思うわ！

(質問) 男性はこのバンドの何が最も気に入っているか？

① 曲のメロディー。

② 曲のメッセージ。

③ 見た目。

④ ライブ演奏。

問 16 What will the man most likely go next ?

W : I've been waiting ages, but I haven't been called.

M : Have you seen the receptionist?

W : Yes, and I've seen the doctor.

M : Have you paid?

W : Yes, and they gave me this piece of paper.

M : Right, now you go to the building next door for your medicine.

W : Oh, thank you.

女性：ずっと待っているのですが、名前を呼ばれません。

男性：受付はしてもらいましたか？

女性：ええ、それにお医者さんにも診てもらいました。

男性：支払いはお済みですか？

女性：はい、それでこの紙をもらいました。

男性：なるほど、それでしたら、薬をもらいに隣の建物まで行ってください。

女性：そうでしたか、ありがとうございます。

(質問) 女性は次にどこへ行く可能性が最も高いか？

① 診察室。

② 薬局。

③ 受付。

④ 待合室。

[設問解説のために、W（女性）とM（男性）の発言には通し番号をふってあります]

- ① W : What are you doing?
- ② M : I'm writing an assignment about public libraries in Japan.
- ③ W : That's interesting.
- ④ M : Yes. I've made this chart showing how many public libraries there are in each prefecture and the number of libraries per one million people. For example, Tokyo has 189 libraries and 29 per one million people.
- ⑤ W : Wow! That's a lot!
- ⑥ M : Well, actually, it's not that many, considering its population. Take a look at Hiroshima, which has 32 libraries in all, but only two fewer per one million people than Tokyo.
- ⑦ W : So Tokyo has lots more libraries than Hiroshima, but in terms of the number per person, they're about the same. Is that right?
- ⑧ M : Yes. Surprisingly, Kumamoto has 5 more libraries than Fukui, but it has half as many per person.
- ⑨ W : Interesting. Aichi has 25 more libraries than Miyagi, but it has fewer per person.
- ⑩ M : Do you think my assignment will get a good score?
- ⑪ W : I expect so.

- ①女性：何をしているの？
- ②男性：日本の公共図書館について課題を書いているんだ。
- ③女性：それは面白いわね。
- ④男性：そうなんだよ。各都道府県にある公共図書館の数と、100万人あたりの図書館数を示すこの表を作ったんだ。たとえば、東京には189の図書館があり、100万人あたりでは29館になるんだよ。
- ⑤女性：へえ、それは多いのね！
- ⑥男性：まあ実際、東京の人口を考えると、これはそれほど多くはないんだ。広島を見てごらんよ。広島には全部で32の図書館があるんだけど、100万人あたりでは東京より2館少ないだけなんだ。
- ⑦女性：そうすると、東京には広島よりもずっと多くの図書館があるけど、1人あたりで見ると同じくらいってこと？
- ⑧男性：そうなんだよ。驚くべきことに、熊本は福井より図書館数が5館多いんだけど、人口比では福井の半分なんだ。
- ⑨女性：面白いわね。愛知は宮城より図書館が25館多いけど、1人あたりでは宮城より少ないのね。
- ⑩男性：僕の課題は良い点を取れると思う？
- ⑪女性：そう思うわ。

4 A

This is the School Festival Executive Committee. We have decided the performing schedule of the clubs in the Memorial Hall during the festival to be held on September 15 and 16. The music clubs, including the Brass Band Club, the Light Music Club, and the Chorus Club, are scheduled to perform on the morning of the first day. The afternoon of that day is reserved for the three dance clubs. The drama clubs will perform on the morning of the second day. The hall will be used for the party on the afternoon of the final day, so it will not be available for performances.

こちらは学園祭実行委員会です。私たちは9月15日および16日に行われる学園祭期間中の、メモリアルホールでの各クラブの公演スケジュールを決定しました。ブラスバンド部、軽音楽部、そして合唱部の音楽系クラブは初日の午前中に公演する予定となります。その日の午後は3つのダンス系クラブのために確保されています。演劇系クラブは2日目の午前中に公演することになります。ホールは最終日の午後はパーティーに使用されますので、公演には利用できません。

(質問) 話し手によれば、メモリアルホールでのクラブの公演スケジュールはどれか？

	9月15日午前	9月15日午後	9月16日午前	9月16日午後
①	演劇系クラブ	パーティー	音楽系クラブ	ダンス系クラブ
②	演劇系クラブ	音楽系クラブ	パーティー	ダンス系クラブ
③	音楽系クラブ	ダンス系クラブ	演劇系クラブ	パーティー
④	音楽系クラブ	演劇系クラブ	ダンス系クラブ	パーティー

正解は③。

話し手は学園祭実行委員会の委員と考えられ、9月15、16日に行われる学園祭期間中に「メモリアルホール」で行われる文化部の公演日程について話している。それによると、まず第3文(The music clubs, ...)より、第1日目午前中には音楽系のクラブが公演することがわかる。さらに第4文(The afternoon of...)から、同日の午後に公演するのはダンス系のクラブであることがわかるので、これらの情報から、すでに正解は③であるとわかる。仮にここまでの聞き取りに自信がなくても、第5文(The drama clubs...)を聞いて、2日目の午前中に演劇系のクラブが公演することがわかれば正解を導けるはずである。

◇ executive committee 「実行委員会」

◇ be scheduled to - 「-する予定になっている」

- ◇ be reserved for...「…のために確保されている；…のために予約されている」
- ◇ perform「演技する；演奏する」
- ◇ available「利用できる」

〈聞き取りのポイント〉固有名詞と普通名詞の区別を聞き取ろう！

本問ではブラスバンド部 (the Brass Band Club) や軽音楽部 (the Light Music Club) など個別のクラブ名が登場する。その一方で個別のクラブの集まりとして、music clubs, drama clubs, dance clubs というカテゴリーも使われている。大文字・小文字の区別を確認できない音声情報では、定冠詞 the の有無、語尾に複数の s の音が聞こえるかどうかなど、細部をしっかりと聞き取ることで固有名詞か、普通名詞かの判別をしよう。

問 21 21 正解 ④

Original Material

The New Royal Hospital will finally open on October 1. We can accommodate 400 patients and cover almost all the medical disciplines. We have an emergency unit but ordinary patients will not be accepted without a letter from a local clinic. Visiting hours are from 2 p.m. to 7 p.m. Visitors and patients can sit in the lounge on each floor or in the patient's room. There is a cafeteria on the 7th floor, which is open to visitors and patients who don't need special nutritional care. We have parking space for 100 cars, but visitors are recommended to use public transportation.

ニューロイヤル病院はいよいよ 10 月 1 日に開院いたします。当院は 400 人の患者さんを収容し、ほとんどすべての診療科目を扱うことができます。当院には緊急医療部門がありますが、一般の患者さんの場合は地元の医院からの紹介状がないと受け入れられません。面会時間は午後 2 時から 7 時までです。面会の方と患者さんは各階にあるラウンジか、あるいは患者さんの部屋で座って過ごすことができます。7 階には食堂があり、面会の方と特別な栄養療法を必要としない患者さんに開放されています。当院には 100 台の駐車スペースがありますが、面会の方には公共交通機関をご利用になることをお勧めします。

(質問) 病院にあるものは以下のどれか？

- ① 面会者専用の食堂。
- ② 緊急事態用のヘリポート。
- ③ 400 台対応の駐車場。
- ④ 患者と面会するためのラウンジ。

正解は ④。

間もなく開院予定の病院についての案内放送が宣伝放送のようである。第 5 文 (Visitors and patients...) で話し手は、「面会の方と患者さんは各階にあるラウンジか、あるいは患者さんの部屋で座って過ごすことができます」と言っているのです。④が正解である。

①は、第 6 文 (There is a...) で、食堂は「面会の人と特別な栄養療法を必要としない患者に開放されている」と言われていることから誤りである。②は、「ヘリポート」については言及されておらず、③は、最終文 (We have parking...) にある「100 台の駐

車スペース」という説明に反するので、いずれも誤りである。

主な語句・表現

- ◇ accommodate... 「…を収容する」
- ◇ medical discipline 「診療科目」
- ◇ emergency unit 「救急部門」
- ◇ nutritional 「栄養の」
- ◇ recommend 「勧める」 ここは recommend visitors to use ... の受身形。
- ◇ public transportation 「公共交通（機関）」

問 22 22 正解 ③

出典

Original Material

放送内容

In many cultures, people are given certain rights or privileges once they reach a certain age. Those privileges include the right to smoke and drink, to vote or to marry without parents' consent. But not every culture is the same. A boy in the Maasai tribe has to succeed in hunting a lion by himself in order to be accepted as an adult. In Papua New Guinea, young males aren't considered adults until they are able to catch a shark without using a weapon. In those cultures, people cannot automatically become adults and enjoy adult privileges.

全訳

多くの文化で、人々は一定の年齢に達するとある種の権利や特権を与えられる。そうした特権には喫煙や飲酒をする権利、投票をする権利、親の承諾なしに結婚する権利が含まれる。しかしすべての文化が同じというわけではない。マサイ族の少年は大人として受け入れられるためには、一人でライオンの狩りに成功しなければならない。パプアニューギニアでは、若い男性は武器を使わずにサメを捕まえることができて初めて大人とみなされる。そうした文化では、人々は自動的に大人になり、大人の特権を謳歌するというわけにはいかないのだ。

(質問) マサイとパプアニューギニアの生活のどのような面を話し手は説明しているか？

- ① 生存の難しさ。
- ② 大人の利点。
- ③ 大人の要件。
- ④ 大型動物を狩猟する権利。

正解は③。

話し手は最初の2つの文で「大人になることで得られる権利や特権」に言及するが、第3文(But not every ...)で、「すべての文化が同じというわけではない」と話を転換させている。マサイ族やパプアニューギニアの事例はこの第3文の内容を裏づける具体例として挙げられたものと考えられる。さらに最終文(In those cultures, ...)では、「そうした文化では、人々は自動的に大人になり、大人の特権を謳歌するというわけにはいかない」と言っている。これらのことから、話し手が2つの事例を使って説明しようとしているのは③である。

2つの文化における事例は「大人の利点」については何も語っていないので、②は誤りである。また、①はこうした慣習を生んだ文化的・社会的背景としては考えられるかもしれないが、話し手がこれら2つの事例を使って説明しようとしたものではない。④については言及されていないので誤りである。

主な語句・表現

- ◇ right 「権利」
- ◇ privilege 「特権」
- ◇ consent 「同意」
- ◇ tribe 「部族」
- ◇ succeed in - ing 「-することに成功する」
- ◇ weapon 「武器」
- ◇ automatically 「自動的に」
- ◇ enjoy ... 「...を享受する」
- ◇ survival 「生存」
- ◇ advantage 「利点；強み」
- ◇ requirement 「必要条件；要件」

B

問 23 23 正解 ③ 問 24 24 正解 ① 問 25 25 正解 ②

出典

Original Material

放送内容

There are many ways interesting news can come to you. Sometimes you hear things “through the grapevine.” This means that you learn about them informally and unofficially by means of rumor or gossip. The expression “through the grapevine” is more than 100 years old.

Samuel F. Morse, the famous American inventor, contributed to the birth of the expression. He invented telegraphy, a way to send messages over wires using electricity. He showed in 1844 before Congress that it really worked. After that, telegraph lines—the strings of wire that carry messages—began to be built everywhere. The telegraph lines went this way and that way, in all directions, and there were lots of them. Many people thought they looked like grapevines. And so was born the expression, “through the grapevine.”

Many people like to learn things through the grapevine. Information that you hear through the grapevine is often given to you with the understanding that you won't tell it to others. It is considered secret. You may feel honored because you are one of the special few to get this information. But you may also feel very excited, and try to find someone else to tell it to. This is how information spreads “through the grapevine.”

興味深い情報が自分に届く、その届き方はたくさんある。時には“through the grapevine”（人づてに）物事を耳にすることがある。これは噂話やゴシップを通して、非公式な形で私的にその物事について知ることを意味する。この“through the grapevine”という表現は、100年を超える昔から存在しているものののだ。

サミュエル・F・モールスは、アメリカの有名な発明家であるが、この表現の誕生に寄与した。彼は、電気を用いて電線を通しメッセージを送る方法である電信術を発明した。1844年、議会の前で彼はこの電信術が実際に機能するということを示してみせたのだ。その後、電信線、すなわちメッセージを伝える電線が至る所に設置され始めた。電線はあちらこちらへ、あらゆる方向に向かって伸び、しかもその数も多かった。多くの人々はそれがブドウのつるに似ていると思った。このようにして“through the grapevine”（ブドウのつるを通して＝人づてに）という表現が生まれたのである。

人づてに物事を知るのが好きな人は多い。人づてに耳にした情報は、他人に漏らさないという条件で伝えられることが多い。それは秘密だと考えられているのである。自分がその情報を入手できる少数の特別な人間の一人だという理由で光栄に思えるかも知れない。しかし同時に気分が高揚するあまり、それを伝える人間を誰か他に探そうとするかもしれない。このようにして、情報は「人づてに」広がっていくのである。

設問解説

問23（質問）“hear through the grapevine”という表現はどういう意味か？

- ① ある出来事についての情報を、それが起こってから耳にすること。
- ② 公の場で誰かから情報を聞くこと。
- ③ 他人との何気ない会話で情報を聞くこと。
- ④ 実に長い歴史を持つ情報を聞くこと。

正解は③。

この“through the grapevine”という表現が出てくるのは、第1段落第2文（Sometimes you hear...）の最後。次の第3文（This means that...）の主語であるThisがこの第2文の内容を指しており、「これは噂話やゴシップを通して、非公式な形で私的にその物事について知ることを意味する」と言われているので、この内容を「何気ない会話」と言い換えた③が正解となる。

①で言われているような、ある出来事が起こった時点とそれに関する情報が伝わる「時間差」については、全く言及されていないので誤り。②は、「公的な場」が正反対の内容なので、誤り。④は、第1段落最終文（The expression “through...”）に、「この表現自体は100年を超える昔から存在している」とあるが、伝えられる情報自体がこのような長い歴史を持っていることとは異なるので、これもまた誤りである。

問24（質問）“through the grapevine”という表現の起源は何か？

- ① ブドウのつるに似ていると考えられた初期のテクノロジー。
- ② この表現を作り出したアメリカ人発明家。
- ③ 電気を使ってブドウ農園から送られたメッセージ。
- ④ 電信術の開発を手助けした政治家たち。

正解は①。

第2段落最終文（And so was...）は「そしてこのようにして“through the grapevine”という表現が生まれたのである」とあることから、その前の部分に注意すると、第2文（He invented telegraphy...）以降、「モールスが電信術を発明→議会の前で実証→電信線の設

置→多くの人々がその電信線をブドウのつるのように思った」という展開になっている。このような内容から、第6文 (Many people thought...) の「多くの人々はそれがブドウのつるに似ていると思った」が、最終文が言及するこの表現の生まれた直接的な原因と考えられるので①が正解となる。

②は注意が必要な選択肢である。確かに第2段落第1文 (Samuel F. Morse, ...) にある通り、モールスはこの表現の誕生に寄与しているが、彼自身がその表現を生み出した直接の起源とは言えないので誤りである。③の中の「ブドウ農園」については全く触れていないのでこれも誤りである。④は、第2段落第3文 (He showed in ...) には、モールスが議会の前でこの電信術が機能するということを示してみせたとはあるが、政治家たちがこの表現の起源であるとは言えず、これも誤り。

問 25 (質問) 人づてに情報を得た時、人々はどう行動する可能性があるか？

- ① その情報を必ず秘密に保つようにする。
- ② その情報を他人に伝える。
- ③ その情報が完全なものとみなす。
- ④ その情報を正確に広めようとする。

正解は②。

最終段落第5文 (But you may ...) に「同時に気分が高揚するあまり、それを伝える人間を誰か他に探そうとするかもしれない」とあるので、「情報を他人に伝える」という②が正解となる。

①は、同段落第3文 (It is considered ...) に「それ (=その情報) は秘密と考えられている」とはあるが、「秘密に保つ」という言及はないので誤り。③は、情報の完全性についての言及はなく、これも誤り。④は、accurately「正確に」という部分が内容と合致せず誤りである。

主な語句・表現

【第1段落】

(There are many ...)

- ◇ hear ... through the grapevine 「…を口コミ [噂] で耳にする」
- ◇ informally 「非公式に；形式ばらず」
- ◇ unofficially 「非公式に；内々で；私的に」
- ◇ by means of ... 「…によって；…の手段で」
- ◇ rumor 「噂；風評」
- ◇ gossip 「噂話；世間話」
- ◇ expression 「表現」

【第2段落】

Samuel F. Morse, ...)

- ◇ inventor 「発明家」
- ◇ contribute to ... 「…に貢献する [寄与する]；…の一因となる」
- ◇ birth 「誕生」
- ◇ telegraphy 「電信術」
- ◇ Congress 「(アメリカ合衆国の) 議会」
- ◇ work 「機能する；作動する」
- ◇ a string of ... 「一続きの；一列の」
- ◇ this way and that way 「あちらこちらへ [を]」 副詞句。
- ◇ direction 「方角」
- ◇ look like ... 「…のように見える」
- ◇ so was born the expression (倒置形) = the expression (S) was born (V) so この so は